

特集2

初島海洋資料館

静岡県内の代表的な温泉地である熱海。その熱海の南東約10kmの沖合に浮かぶ島が『初島』です。JAMSTECでは、潜水実験「シートピア計画*」以降、初島沖で数々の実験・調査を実施しており、「相模湾初島沖深海総合観測ステーション」の整備に合わせて、昭和59年に「初島海洋資料館」を開館しました。現在では「相模湾とJAMSTEC」をコンセプトとしていろいろな展示を行っています。本報告書では、この初島海洋資料館と、初島の見どころをご紹介します。休日にはご家族そろって初島に出かけてみてはいかがでしょうか。

初島海洋資料館ってどんなところ？

初島港から西に10分ほど歩くと「初島海洋資料館」があります。この資料館は、初島区事業共同組合に管理を委託しており、島民の方々だけでなく初島を訪れる多くの観光客の皆様にも資料館を見学して頂く施設として運営しています。元々は、初島の高台に位置していた資料館ですが、平成15年に初島港近くの現在の場所に移転し、平成20年3月に展示内容を一新、リニューアルオープンしました。

資料館は2階建てのログハウスで、お洒落な佇まい。中に入ると、JAMSTECの活動を紹介するいろいろな展示物があります。

1階では相模湾とその周辺を描いた大型の海底地形図と鯨観図や、相模湾の海底の景色を解説したパネルなど、相模湾に関する展示を行っています。

2階では初島から出土した土器や石器など、初島の歴史を物語る考古学的な展示も行っていきます。



©2016Google-地図データ©2016ZENRIN



熱海の南東約10kmの沖合、相模湾に浮かぶ島が「初島」。静岡県唯一の有人島です。



初島海洋資料館。2階建てのログハウスです。
開館時間10：00～16：00
休館日 火曜日
入館料 無料



【写真左】 入口を入ると相模湾の鯨観図と大型の海底地形図が広がっています。
【写真中】 かつて活躍した有人潜水調査船「しんかい2000」などの模型も展示されています。
【写真右】 初島にある約6,000～7,000年前の遺跡から出土した土器や石器等が展示されています。

もう一つの初島海洋資料館と 深海底総合地震観測ステーション

初島の北西部の高台に旧初島海洋資料館の建物があります。今では「深海底総合地震観測ステーション」の陸上局として利用しています。初島が位置する相模湾西部海域は、地殻変動が非常に活発な海域ですが、その初島沖深海底の環境変動現象を複数のセンサにより多面的に観測することを目的として開発・設置されたのが「深海底総合地震観測ステーション」です。このステーションは平成5年に設置、観測が開始され、テレビカメラ、地震計、水圧計、流向流速計などの多くの観測機器が装備されています。これまでに、群発地震の際に斜面崩壊に伴う泥流をとらえるなど、深海底で発生する現象について、重要な知見が得られています。

(*) シートピア計画：科学技術庁（当時）の委託で、JAMSTECの前身である海洋科学技術センターが進めた海中居住実験計画のこと。



【写真左】深海底総合地震観測ステーションの初島陸上局として利用されている旧初島海洋資料館。（一般公開はしていません）



【写真右】観測ステーションと陸上局を繋ぐケーブル（茶色の管）が初島の海岸で見ることができます。



ロッキー

ぶらりぶらぶら初島散歩！



ニッキー

アクセス初島！

離島である初島には高速船で渡ります。

JR熱海駅からバスで約15分のところにある熱海港から、2014年3月に就航した白いボディが海に映える「イルドバカンスプレミアム」か、南国を思わせるハイビスカスをあしらった船体のデザインが印象的な「イルドバカンス3世号」に乗船。熱海港を出港すると、約30分で初島に到着します。

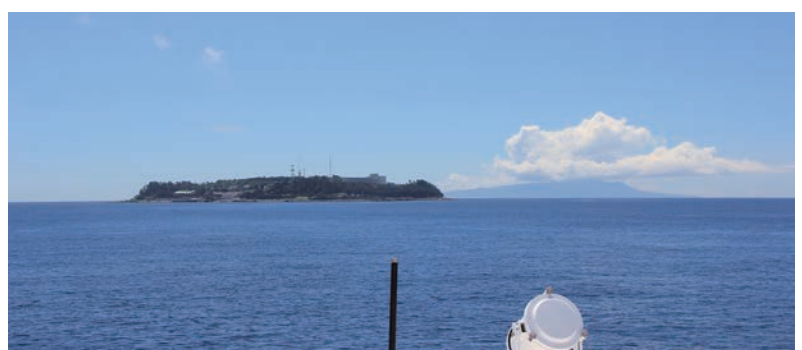
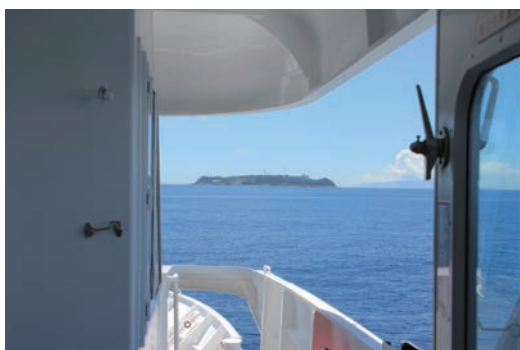


【写真上】初島港に停泊している「イルドバカンス3世号」。
総トン数292トン
定員868名
最大速度18.6ノット（約33.5km/hr）

※イルドバカンス3世号のほかに、イルドバカンスプレミアムも就航しています。

【写真左下】イルドバカンス3世号から見た初島。乗船時間は約30分。どんどん初島が近づいてきます。

【写真下】天気の良い時には、初島の背後に伊豆大島の姿を見ることができます。



初島のみどころ

初島は周囲わずか4kmあまりの島ですが、島内には見どころがたくさん。ここではその一部をご紹介します。

初島灯台



昭和34年に設置された初島灯台。平成19年にリニューアルされました。

白色コンクリート造、高さ16m、灯質（光り方）は単閃赤緑互光で毎20秒に赤1閃光・緑1閃光、光達距離は17.5海里（約32km）です。



初島灯台資料展示館。灯台の仕組みや航路標識の歴史などが紹介されています。

参観時間
10:00~16:00
定休日 無休
利用料金 大人200円
(小学生以下無料)

初島グルメ



初島港からすぐのところの島の漁師さんが営む初島食堂街があり、新鮮な海の幸を贅沢に使った丼ぶりや定食などを味わうことができます。

左上の写真はボリュームたっぷりのお刺身定食。この他にもアジやイカの丼ものなど新鮮な魚介類をふんだんに使ったメニューが一杯！岩のりなどの海藻が入ったラーメンもお奨めです。

初島パワースポット



初島海洋資料館から少し西に歩いた所に「竜神宮」があります。

昔不漁が続いたとき、海の中から剣が現れて、それ以来、島では大漁の日々が続きました。竜神宮にはその剣が祀られており、大漁祈願の神として島民の信仰を集めています。



初島港のすぐ近くにある初木神社。ご祭神は大津海見命、豊玉姫命、初木姫命で、孝昭天皇の御代に島に漂着した初木姫の伝説が残っています。本殿下には、古墳時代（3世紀中頃～6世紀末）の磐座（いわくら・古代の祭祀場）の遺構があることが確認されています。

初島は花の島



温暖な気候の初島は、水仙、河津桜、極楽鳥花、ヤブツバキ、ハイビスカス、竜舌蘭、ブーゲンビリア、ツブキなど一年を通じていろいろな花を楽しむことができる花の島です。



この他にも初島には楽しい所がいっぱいあるよ。ぜひ遊びに行ってみてね！

<取材協力（順不同・敬称略）>

初島区事業協同組合
公益社団法人燈光会
株式会社富士急マリリゾート

初島の詳細はこちらをご覧ください！
【<http://www.hatsushima.jp/>】